



まつやま

市議会だより

2012 No. 298 平成24年8月15日

編集・発行／松山市議会 ☎(089)948-6652 ホームページアドレス <http://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/kakukaichiran/shigikai/shigikai.html>

平成24年 第2回定例会

平成24年度6月補正予算
**23億8521万2千円を
原案可決**

平成24年第2回定例会を、6月14日から20日にわたり開催し、7月3日に閉会しました。開会日には、市長が予算案等の提案説明を行い、6月20・21・22日には12人の議員が一般質問を行い、提出された議案及び市政全般にわたり活発な議論を行いました。

その結果、議案18件のうち、15件を原案のとおり可決あるいは同意し、3件を否決しました。また、承認1件は承認、意見書案2件については原案可決が1件、否決1件、さらに質問8件については、いずれも閉会中も継続して審査することとなりました。



議長は、引き続き寺井克之氏（写真奥）が務め、副議長は森岡功氏（写真手前）が就任



副議長
森岡 功

副議長
就任に寄せて

栄誉ある第96代松山市議会副議長に就任いたしました。誠に身に余る光栄に存じますとともに、責任の重大さに身の引き締まる思いです。本市の発展と市民福祉の向上に、精一杯努力したいと存じます。近年の低迷する経済情勢や厳しい雇用環境は、地方にも深刻な影響を与えております。こうした状況の下、議会では、地域の自主性や自立性を高めるため「地域」のことは、「地域できる」という信念のもと、地域主権に対応した議会制度や開かれた議会づくりを目指しております。その中で議会基本条例や質問のあり方、政策提案能力の向上などについて、しっかり議論を進めていかなければならないと考えております。今後とも行政のチェック機関としての役割を果たすとともに、市民の負担に応え、信頼される議会の実現のため、議会改革と権能強化に全身全霊を傾注してまいります。何卒、市民の皆様には、一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

可決された主な議案

予算

本会議の審議を経て原案可決された6月補正予算の主な事業は次のとおりです。

津波に対する避難対策

南海トラフで発生する巨大地震による震度分布と、津波高の新たな想定を受け、沿岸部や島しょ部などの公共施設等への標高の表示を行うほか、ホームページ上に正確な標高が確認できる「標高マップシステム」を導入・公開することで、避難対策の充実を図ります。

葉佐池古墳の整備

国史跡に指定された葉佐池古墳の遺構保護に努めるとともに、一般公開に向けた墳丘部分の整備工事やガイダンス施設の設計等を行います。

事業所内保育施設の整備

企業等における事業所内保育施設の設置を促進するため、愛媛労働局から設置費・運営費について助成を受ける事業者を対象に補助を行います。

準用河川等の護岸や樋門などの改修

河川整備計画に基づき、浸水被害の解消や洪水による災害発生防止を図るために、護岸工事や樋門工事を行います。

がけ崩れ防災への対策

がけ崩れによる災害を未然に防止し、地域住民の安全を確保するため、擁壁工事や法面工事を行います。

通学路等の安全対策

通学時等における児童の交通安全上のソフト対策として、子ども自らが歩いて、また自転車に乗って感じた危険箇所を抽出し、自らの手で「子ども目線の交通安全マップ」の作成に取り組み、その作成過程を通して交通安全の意識啓発を図ります。

花園町通りでのイベント実施

城山公園・堀之内と市内最大の結節点である松山市駅を結ぶ花園町通りの魅力アップを図るとともに、新たな観光スポットとして観光客の誘客を図るため、花園町通りで屋台の設置など、人が滞留するイベントを行います。

議員提出議案

市議会議員等報酬・期末手当及び費用弁償条例の一部改正

地域主権検討特別委員会において、議員待遇の見直しについて検討した結果、現在支給されている費用弁償のうち、月額15000円の定額支給分を廃止することを決定したため、条例の一部を改正します。

意見書

海上保安庁法及び領海等における外国船舶の航行に関する法律の一部を改正する法律案の早期成立を求める意見書

我が国の領土領海と国民の生命を守るという国家としての強い意志を世界に示すため、海上保安庁法及び領海等における外国船舶の航行に関する法律の一部を改正する法律案の早期成立を強く要望する。